

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	げんき村キャンプ場運営管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	09	03	01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	玉田 雅則				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住在勤の方	意図	デイキャンプを通し、親子のふれあいや青少年の体験活動の幅を広め、青少年健全育成に貢献する。
事業内容	市民の野外活動の楽しさを知ることにより、青少年の健全育成を含む市民の健康増進に役立てる。維持管理は前ヶ崎自治会に委託している（土地は賃貸借契約）。			
事業開始から現在までの状況変化	市民が野外活動を推進するため、平成4年に周辺整備をするとともに市内で初めてとなるキャンプ場を開設した。現状は開設当時と変わりなく、今後、地域環境が変化すればキャンプ場の場所の見直しを検討する必要がある。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	利用者数	1,494	2,277	1,739	人
②	利用日数	60	76	79	日	↑↑↑	利用のあった日
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・キャンプ場を快適に利用していただくため、平成24年度には台風による倒木処理、平成25年度には階段改修、平成26年度には炊事場床下改修、さらに平成27年度には倒木の恐れのある枝木の伐採を実施し維持管理に注意を払っている。 ・利用者数は前年度より減少したが、利用日数は増加傾向。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,293,394	2,363,543	2,561,769			
事業費(b)(円)		895,994	981,543	1,055,769	・利用者数は前年度より減少したが、利用日数は増加傾向。		
うち一般財源		895,994	981,543	1,055,769			
職員給与費(c)(円)		1,397,400	1,382,000	1,506,000			
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	施設の老朽化による破損修理等を行う。	③取組の課題	施設整備が限られていることから、利用できる日数・人数に制限があり、一度に多くの利用が不可能である。
②今年度(H27)に実施した取組	キャンプ場内の樹木の伐採及びトイレ・階段の補修など施設の環境整備を行い、利用者が快適、安全に施設利用が出来るよう努めた。	④今後の改善計画	引き続き、施設の破損修理及び施設整備を行う。